

## 地域づくり協議会通常総会開催

### 仏生寺地域づくり協議会とは

自治振興委員会、公民館、民生児童委員協議会、青年団、長寿会などの各種団体が一つの協議会を作り、地区が抱える課題解決や地域活性化に取り組むものです。



▲通常総会の様子

仏生寺地域づくり協議会の通常総会が5月12日（木）、仏生寺公民館で開かれました。

総会には氷見市市長政策・都市経営戦略部長、防災危機管理監ら来賓の方々と、会員（住民）40名余りが出席し、以下の4つの議案について審議が行われ、原案のとおり、承認されました。

仏生寺地域づくり協議会では、市内で唯一「地域づくり計画」を策定しています。今回の総会で承認された28年度事業計画には、地域づくり計画の中でも優先度が高い「安心して暮らせる地域づくり」に向けた防災・減災に関する取組みが盛り込まれています。

7月9日（土）には、澤田雅浩先生（長岡造形大学准教授）を講師にお招きし、防災マップ・福祉マップを作成します。マップの作成には、老若男女、様々な視点が重要になりますので、ぜひ参加してください。

- 議案第1号 平成27年度事業報告について
- 議案第2号 平成27年度収支決算について
- 議案第3号 平成28年度事業計画（案）について
- 議案第4号 平成28年度収支予算（案）について

### 役員一覧表

役職	氏名	備考
会長	屋敷 宗一	自治振興委員（鉾根）
副会長	松下 正市	自治振興委員会委員長（上中）
副会長	地家 太一	公民館長
理事	根山 仁志	自治振興委員（鞍骨）
理事	中田 利彦	自治振興委員（大覚口）
理事	竹田 清正	自治振興委員（大窪）
理事	片田 正	自治振興委員（脇之谷内）
理事	高田 孝二	自治振興委員（吉池）
理事	田村 義政	自治振興委員（細越）
理事	清水 孝志	自治振興委員（上原）
理事	小谷 暁	民生児童委員協議会会長
理事	高田 三枝子	健康づくりボランティア地区代表
理事	曾根 桐昇	社会体育推進協議会会長
理事	川口 清作	長寿会会長
理事	竹村 公一	青年団長
理事	杉澤 博	消防分団長
理事	高田 新司	交通安全協会支部長
理事	屋敷 宗一	防犯組合長
監事	中筋 芳和	自治振興委員（惣領）
監事	山林 邦昭	自治振興委員（寺中）
顧問	六田 敏夫	有識者（前自治振興委員）
事務局長	西尾 忠雄	有識者（前自治振興委員）
会計	西尾 忠雄	有識者（前自治振興委員）

### 防災マップ・福祉マップを作成します。

日時：平成28年7月9日（土）

午後1時から

会場：旧仏生寺小学校体育館

講師：澤田 雅浩氏（長岡造形大学准教授）

氷見市

氷見市社会福祉協議会



## 第3回仏生寺カローリング大会開催



第3回仏生寺カローリング大会が6月12日（日）に開催され、26チーム、約100人の参加がありました。大きな歓声や笑い声が体育館いっぱいに響き渡り、世代を超えた親睦・交流を図りました。



### 大会結果

【表 彰】・優勝 大覚口A

(中田利彦・深江安雄・深江京子)

・次勝 惣領D

(中筋大基・中田市典・表俊彦)

・三位 鞍骨C

(地家勇次・高木建夫・曾根桐昇)

・飛び賞(5の倍数毎に)

5位 銚根B、 10位 寺中B

15位 銚根A、 20位 脇之谷内C

25位 銚根C

【主 催】仏生寺地域づくり協議会

【共 催】仏生寺自治振興委員会、仏生寺公民館

【後 援】北日本新聞社

【主 管】仏生寺社会体育推進協議会

《炊き出し訓練当番》

カローリング大会の昼食準備は、防災訓練（大鍋の炊き出し）の一環として、各集落の輪番制で行うことにしています。今大会では、寺中、吉池のみなさまに参加していただきました。

(今後)

平成28年11月 上中3人、細越2人

平成29年6月 惣領3人、銚根2人

平成29年11月 鞍骨3人、大覚口2人



▲優勝の大覚口Aチーム



▲炊き出し訓練の様子

## 仏生寺学童保育スタート



仏生寺地区では、児童の放課後対策事業として、これまで仏生寺っ子広場（県単独補助）を実施してきましたが、児童数の増加等があり、平成28年4月から学童保育（放課後児童健全育成クラブ）として再スタートしました。

学童保育とは、保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊びと生活の場を与え、その健全育成を図ることを目的とする国庫補助事業です。運営は仏生寺学童保育クラブ運営協議会（松下正市会長）が行っています。

仏生寺学童保育登録(参加)児童数

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
9	7	5	3	0	0	24

平成28年4月1日現在



▲学童の様子

(馳文部科学大臣ひみラボ水族館視察)

## ハトムギワゴン研修会を開催



ハトムギワゴンサポーター研修会が、3月9日（木）仏生寺公民館で開催されハトムギワゴンサポーター24名が参加しました。

意見交換後、市社会福祉協議会の指導のもと、安全にハトムギワゴンの活動をするための介助技術や寸劇による認知症の早期発見ポイントを学び合いました。

- ・ドアの開閉スイッチの位置がわかりにくい。
- ・車内で会話（運転手・介助者と利用者間）が懐かしい。
- ・利用者には、気の毒がる方が多い。
- ・利用者が少なくなっている部落もある。

など



▲寸劇の様子

認知症は、非日常（法事、外出など）に兆候が発見されやすいことを学びました。常に一緒にいる家族は気づかないことも多く、ハトムギワゴン利用時に兆候と思われる言動があれば、ハトムギワゴンの日誌へ記入し、情報共有することが確認されました。

## 仏生寺地区内ではさまざまな活動が行われています。

### ○銚根地区…小型消防ポンプで消火訓練

銚根地区では、毎年、春と秋の年2回小型消防ポンプ(トウハツ)を使って消火訓練を行っています。今年は5月15日(日)住民15人が参加しました。まず、格納庫に置いてある小型消防ポンプ(トウハツ)の点検・給油を行い、公民館前の防火水槽から吸水し、ホース3本を継いで、消火(放水)訓練を実施しました。



▲訓練の様子

### ○惣領地区…イタセンパラ保護

「地域で守れ！イタセンパラ」と題し、イタセンパラ保護池での地区住民と連携した保護活動が、6月4日(土)のNHK おはよう日本で全国生中継されました。

同保護池には、昨年10月に初めて地元住民らによりイタセンパラが放流され、この稚魚が順調に生育していることが、市と富山大学の調査で確認されています。



▲保護活動の様子

### ○上中地区…落石防護柵の蔓の除去

上中自治会(松下正市区長)の有志メンバー15名は、4月10日(日)の午前、県道296号沿いに整備されたコンクリート擁壁上の落石防護柵、延長約300メートルに絡まる藤などの蔓の除去作業を行いました。

高所で危険を伴うものでありましたが、有志一同が注意を払いながら一致団結して作業に取り組みました。



▲作業の様子

### ★ボランティア大募集★

仏生寺地域づくり協議会では、外出支援(車の運転又はその助手)、広報編集・発行のボランティアを募集します。活動日数は年に数回の予定です。

【問い合わせ】屋敷(Tel91-6467)又は西尾(Tel91-6651)